

2013年11月17日 No.200
日本共産党東海市委員会
電話・FAX 0562-34-4001

赤旗読者ニュース

困りごと・生活相談・ご意見は
辻井タカ子議員 電話：052-604-7914
安井ひろ子議員 電話：0562-33-3661

憲法無視
世論無視

秘密保護法案 衆院強行採決!!

秘密保護法案は26日夜の衆議院で、自民、公明、みんなの党の賛成多数で可決。首相官邸前に集まった1000人余から、「強行採決許せない」「数の暴挙だ」と怒りの声が上がりました。

共産党は、全国で法案採決の緊急宣伝を行い廃案への共同を訴えています。たたかいはこれから、悪法を廃案に追い込むため全力をつくします。



東海市でも緊急の訴えを連日行っています



12月議会始まります 傍聴にお出かけください

3日	火	本会議開会
4日	水	一般質問…9:30 安井議員～辻井議員
5日	木	一般質問
10日	火	建設環境経済委員会…安井ひろ子議員
11日	水	文教厚生委員会
12日	木	総務消防委員会…辻井タカ子議員
17日	火	本会議 委員長報告：討論・採決

- ・本会議は9時半から。途中の出入りは自由です。
- ・各委員会への傍聴は9時半から。事前に議会事務局へ連絡が必要です。共産党の質問は4日の1、2番です

日本共産党議員団は、 次のような質問をします

安井ひろ子議

1. 認知症への支援体制の充実について

わが国は高齢者の4人に1人が認知症とその予備軍であることが明らかにされた。急速な増加が見込まれる中、国は昨年6月の「今後の認知症施策の方向性について」を基本指針とする「認知症施策推進5ヵ年計画（オレンジプラン）」を進めている。本市の対応を問います。

2. ごみ処理基本計画について

市内にはごみの不法投棄が目立つ。環境先進国と呼ばれる国では幼い時期から環境教育を取り上げている。わが国でもごみゼロに向けた先進的な取り組みを実践する自治体も増えている。本市のごみ減量の対応を問います。



3. 家具転倒防止対策の取り組みの強化について

- ・補助制度の利用状況はどうか。
- ・数値目標を掲げ、行政・自治会ぐるみなどの取り組みや、高齢者には直接、案内書・申請書を送付する考えはどうか

辻井タカ子議員

1. 介護保険「支援」サービスについて

厚生労働省は介護保険で「要支援」と認定された高齢者に対するサービスの総費用額に上限を設けて伸びを抑制する方針を示した。要支援者の訪問介護や通所介護は縮小・制限し、市町村の「地域支援事業」に段階的に移す提案がされていることから見解を問います。



2. 健康日本21（第二次）への展開について

国は4月、健康日本21（第2次）を新たに開始し、健康寿命の延伸や健康格差の縮小、生活習慣の改善など計55項目にわたる具体的な目標を設定した。健診は有病者の早期発見、治療に欠かせない。受診の機会、治療の機会の充実、強化が求められていることから健康づくりの推進を問います。

- ・県内における40歳未満の住民健診の未実施は、東海市・名古屋市・津島市の3市のみとなった。受診の機会のない若者の健診が喫緊の課題と考えるが。

3. 空き家問題の対策について

近年、高齢化、核家族化の進行により、管理されていない空き家などの問題が全国的に増加している。空き家などは防犯上の問題だけではなく、放火の対象などになりやすく、倒壊や建築資材の飛散などによる事故が懸念され、まちづくりの課題にもなっている。今後さらに深刻化することが予想されることから見解を問います。